

ひとりが風邪をひくと全員に風邪がうつる。小さな子どもを持つ方には分かっていただけける風邪の連鎖に悩まされている坂です。3人の子どもはまだ幼く家にいる間は家族が1部屋に集まった状態になるからでしょうか。感染は避けられないとしても重症化を防ぐため風邪への免疫を各自が高める作戦はどうかと検討しています。バランスのいい食事で栄養を採る。そこからはじめてみようかなと思いますが、残念なことに父親である僕が1番バランスの悪い食事をしています。相変わらず食べたいモノを食べたいだけ食べておりますから。1番多いのがお弁当とスープがわりのカップ麺の組み合わせ。もちろんお弁当はお肉か揚げ物ができるだけ多く入ったモノを選んでしまいます。野菜とか魚は皆無といって間違いないです(笑)。カップ麺をサラダに変えられたらどれだけいいか頭ではわかっていても体がそれを許しません。手がサラダを取ろうとしないのです(笑)。たくさんの野菜の入ったカップ麺が発売されたらいいなあ。こんなこと考えているようでは風邪には勝つ免疫力を手に入れるのはまだ先ようです(笑)。



○坂 拓磨
○36歳 3児の父!



まだ新入社員? 坂(パン)が昼ごはんにつわる
エピソードを綴る 昼だけどパンメシ!のコーナー



毎月20日に
新聞折込
しています!!

ドリーマー中村葬祭館
これを知って!!のコーナー

今の
自分に
できる事を

若い頃から食べても太らない体質で痩せているせいか冬の寒さが苦手です。寒さのピークである1月下旬から2月上旬は朝起きるのが辛くギリギリまで布団を頭まで被って体を温めるのが日課となっております。今年は暖冬と世間では言われておりますが実感は持てないですね。南国と呼ばれ暖かいハズの高知県で生活をしていてこれですから、ここから東の県での生活となれば冬の間は家から一步も出られそうにありません。クマに冬眠の技術を教えてもらわないといけませんね(笑)。寒さもそうですが年々、体力にものを言わせて仕事をするのが辛くなってきました。ドリーマーに入社した頃はまだ20代で徹夜だったり、遅くまでお酒を飲んでも大丈夫だった体も40代になり、しっかり睡眠をとり休息をしないと次の日に影響するようになりました。体力の衰えばかりに目を向けると歳を重ねることが嫌になりますが、若い頃より今の方が充実した生活ができていような気がします。それは仕事を通じて多くの方々との出会い、そして成長させていただき、数多くの失敗を重ねて学んだ事が若い頃にはできなかった考え方を今はできるようになっているからだと思います。その力を生かし今の自分にできるベストをお客様に提案できる担当者でありたいです。苦手な寒さの方は春をより暖かく迎える為だと考え、気長に待ちたいと思います(笑)。



○兵頭 隆一
○年齢 43歳

復活! わかったら答えを書いてハガキで応募! クイズのコーナー!

先月号のクイズは「掃除や洗濯、食事の準備をやりたくない人が行く場所は?」でした。このクイズを読んだスタッフに「横山さんはどこに行くの?」と言われました。どうやら家事をまったくしていないと思われることが発覚し少し傷つきましたが答えは家事NOでカジノが正解。正解者の中から具同のS様、古津賀のM様、下田のY様の3名様に割烹の料理人が秘伝のタレでじっくりと煮込んだ角煮家こじまの角煮セットをプレゼント! おめでとうございます。ここで今月号の問題「100-1=何色?」答えがわかった方は郵便番号 787-0009 住所 四万十市佐岡446 ドリーマー中村葬祭館かわら版2月号プレゼント係までご応募ください。正解者の中から3名様に魚の切り身が入った本格茶漬の詰合せをプレゼント! 今回はヒントをお教えしますね。自分の力で問題を解きたい方は読まないでくださいよ。ヒント「漢数字に置き換えてみると・・・」です。答えがわかったらドシドシご応募ください。お待ちしております。

あつという間に一月が終わり
二月も、もう下旬となっており
子どもが小さかった頃、鬼のお面をして
逃げ回った記憶を懐かしく思い出した
節分の日も終わってしまいました。
歳を重ねたせいか昔を思い出しては
感慨にふける機会が増えていきます。
昔こんな事あったよねと妻に言う
そんな事は無いと怒られることも。
長い年月をかけ思い出が美化される
のかもしれない。自分の思い出も
私の勘違いか。古いアルバムで
確認したところ、鬼のお面をした
今より若い私の写真が出てきました。
ちよっとだけ安心したのと同時に
体を気遣い少しだけでも健康でいたい
とも思いました(笑)。

○佐竹 健作
○空手三段のお掃除好き



～ 会館だより ～

長時間、椅子に座っているのは体によくないと聞いたので、30分に1回は席を立ちストレッチをしています。最近はそのだけで飽き足らず館内を歩き回っては、どこか改善できるところはないか探す毎日です。傍から見るとサボっているように見えるのが難点ですが館内のパトロールを兼ねたれっきとした仕事であることをこの場を借り言っておこうと思います(笑)。先月から取り掛かっていたロビー喫茶コーナーのイメージチェンジですが白を基調とし整理整頓しました。ご来館の際は是非!



高野 香

重要です!

1.もしもの時、あわてない為に事前にできる事

葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。料金はもちろんですが、会館や担当者の雰囲気を感じる絶好の機会ですから、疑問点があれば、なんでも質問してみましょう。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。親しみやすい人柄だとよく言って頂けるので安心してご相談ください。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。

2.いざ、その時がきてしまったら・・・

①.ドリーマーに電話(24時間対応しています) ⇒ ②.担当者との打ち合わせ(ご要望をお聞かせください) ⇒ ③.担当者が見積を作成(わかりやすく、ご説明します) ここがポイント!

この段階で大体の葬儀代金がでます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させていただきます。ですから予定のご予算でお葬儀をして頂けます。安心して私達ドリーマーをお選びください。ドリーマーは互助会の会社ですので事前に入会して頂ければ割引等会員様特典がございます! まずはご相談を!

